

製品名: TFIIH p62 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18833**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	57kDa

抗原情報

遺伝子名	GTF2H1 GTF2H1; BTF2; General transcription factor IIH subunit 1; Basic transcription factor 2 62 kDa subunit; BTF2 p62; General transcription factor IIH polypeptide 1; TFIIH basal transcription factor complex p62 subunit
別名	
遺伝子 ID	2965.0
SwissProt ID	P32780
免疫原	抗血清はヒト TF2H1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 15-64

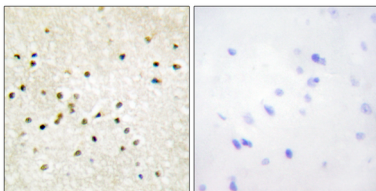
背景

機能: コア TFIID 基礎転写因子の構成要素であり、DNA のヌクレオチド除去修復 (NER) に関与し、CAK と複合体を形成すると RNA ポリメラーゼ II による RNA 転写にも関与する。、PTM: リン酸化されている。、類似性: 2つの BSD ドメインを含む。、サブユニット: コア TFIID 基礎転写因子を構成する 6つのサブユニットの1つ。PUF60 と相互作用する。、機能: コア TFIID 基礎転写因子の構成要素であり、DNA のヌクレオチド除去修復 (NER) に関与し、CAK と複合体を形成すると RNA ポリメラーゼ II による RNA 転写にも関与する。、PTM: リン酸化されている。、類似性: 2つの BSD ドメインを含む。、サブユニット: コア TFIID 基礎転写因子を構成する 6つのサブユニットの1つ。PUF60 と相互作用する。、

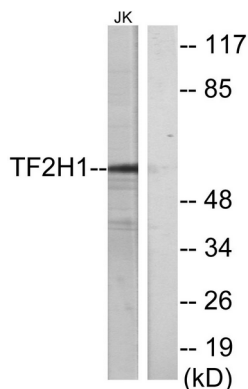
研究分野

基礎転写因子;ヌクレオチド除去修復;

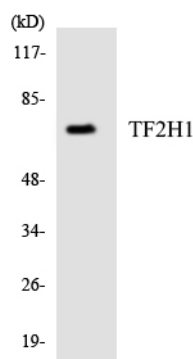
画像データ



TF2H1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



TF2H1 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



TF2H1 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。